

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年10月28日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL http://www.showa1.com
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	128,574	△1.6	11,526	44.3	11,861	35.5	7,467	27.8	6,422	48.5	3,740	△61.4
27年3月期第2四半期	130,611	—	7,986	—	8,755	—	5,843	—	4,325	—	9,699	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	84.55	—
27年3月期第2四半期	56.94	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	186,103	119,507	107,595	57.8
27年3月期	198,137	119,748	105,299	53.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	19.00	37.00
28年3月期	—	19.00	—	—	—
28年3月期 (予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	259,000	△2.8	16,700	4.5	17,400	△4.5	9,000	△22.2	118.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期2Q	76,020,019株	27年3月期	76,020,019株
28年3月期2Q	53,763株	27年3月期	53,701株
28年3月期2Q	75,966,290株	27年3月期2Q	75,966,566株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社ホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) セグメント情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、前連結会計年度より、従来の日本基準に替えて国際会計基準(IFRS)を適用しており、前年同期の数値もIFRSベースに組み替えて、記載しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2015年4月1日から2015年9月30日までの6ヶ月間)の売上収益につきましては、為替換算の影響による増加はあったものの、二輪車用製品、四輪車用製品及びステアリング製品の販売が減少し、1,285億7千4百万円と前年同期に比べ20億3千6百万円(1.6%)の減収となりました。営業利益は名古屋事業所の閉鎖に伴う投資不動産売却益等により、115億2千6百万円と前年同期に比べ35億3千9百万円(44.3%)の増益となりました。税引前四半期利益は118億6千1百万円と前年同期に比べ31億6百万円(35.5%)の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は64億2千2百万円と前年同期に比べ20億9千7百万円(48.5%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主にアジアにおける販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、二輪・汎用事業の売上収益は、369億6千1百万円と前年同期に比べ25億4千7百万円(6.5%)の減収となりました。営業利益は、26億7千万円と前年同期に比べ14億8千万円(35.7%)の減益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主に日本における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売は減少したものの、為替換算の影響により増加し、474億1千6百万円と前年同期に比べ7億1千8百万円(1.5%)の増収となりました。営業利益は、22億5千万円と前年同期に比べ1億7千万円(8.2%)の増益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同期に比べ、主に中国における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売は減少したものの、為替換算の影響により増加し、378億7千5百万円と前年同期に比べ5億2千9百万円(1.4%)の増収となりました。営業損失は、1億5千6百万円(前年同期は営業利益15億5千9百万円)となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、14億6千3百万円と前年同期に比べ7千9百万円(5.7%)の増収となりました。営業損失は、1億4千1百万円(前年同期は営業損失1億5百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、48億5千7百万円と前年同期に比べ8億1千6百万円(14.4%)の減収となりました。営業利益は、2億6千7百万円と前年同期に比べ3千2百万円(10.9%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1,861億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ120億3千3百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は976億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ71億9千8百万円減少しました。これは主に営業債権及びその他の債権の減少によるものです。

<非流動資産>

非流動資産は884億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億3千4百万円減少しました。これは主に有形固定資産の減少によるものです。

<流動負債>

流動負債は522億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ102億8千8百万円減少しました。これは主に短期有利子負債の減少によるものです。

<非流動負債>

非流動負債は143億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ15億3百万円減少しました。これは主に繰延税金負債及び長期有利子負債の減少によるものです。

<資本>

資本は1,195億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千1百万円減少しました。これは主に利益剰余金の増加はあったものの、その他の資本の構成要素及び非支配持分の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、275億8千4百万円となり前連結会計年度末に比べ3億8千9百万円増加しました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動により得られた資金は、105億7千5百万円となり、前年同期に比べ43億1千6百万円増加しました。これは主に特別退職金の支払額の減少によるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動により得られた資金は、6億7千3百万円となりました(前年同期は投資活動により使用した資金は、70億3千8百万円)。これは、前年同期は主に有形固定資産の取得による支出がありましたが、当第2四半期連結累計期間は主に投資不動産の売却による収入があったことによるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動により使用した資金は、99億6千7百万円となり、前年同期に比べ68億6千4百万円増加しました。これは主に短期有利子負債の純増減額の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（2015年4月1日から2016年3月31日までの12ヶ月間）の連結業績予想につきましては、2015年7月31日に公表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正しています。

2016年3月期通期連結業績予想数値の修正（2015年4月1日～2016年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 269,000	百万円 16,100	百万円 17,100	百万円 8,700	円 銭 114.52
今回修正予想(B)	259,000	16,700	17,400	9,000	118.47
増減額(B-A)	△10,000	600	300	300	—
増減率(%)	△3.7	3.7	1.8	3.4	—
(ご参考)前期実績 (2015年3月期通期)	266,407	15,978	18,222	11,570	152.32

為替レートは通期平均で、1米ドル=120円、1人民元=19.1円を前提としています。

なお、中間配当につきましては、長期的な視点に立ち、今後の事業展開と連結業績などを総合的に勘案し、株主の皆様のご支援にお応えするべく、1株につき19円とさせていただきます。

また、当期の期末配当予想につきましては、1株につき19円とさせて頂く予定です。これにより、当期の年間配当金は1株につき38円となり、前期から1円の増配を予定しています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。また、以下の基準書及び解釈指針の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第19号	従業員給付	確定給付制度における、従業員又は第三者からの拠出の会計処理の明確化

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,374	27,584
営業債権及びその他の債権	38,576	33,149
その他の金融資産	685	526
棚卸資産	32,614	32,180
その他	5,596	4,207
流動資産合計	104,846	97,648
非流動資産		
有形固定資産	71,698	69,275
投資不動産	624	551
無形資産	3,852	3,954
持分法で会計処理されている投資	5,036	5,007
その他の金融資産	7,154	6,782
繰延税金資産	1,919	189
その他	3,002	2,693
非流動資産合計	93,290	88,455
資産合計	198,137	186,103

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	8,882	3,433
営業債務	29,738	27,470
その他の金融負債	7,856	5,747
未払法人所得税	967	1,533
短期従業員給付	7,349	7,838
引当金	2,983	3,055
その他	4,754	3,165
流動負債合計	62,533	52,245
非流動負債		
長期有利子負債	1,399	867
その他の金融負債	0	23
長期従業員給付	9,488	9,152
引当金	1,194	1,133
繰延税金負債	3,097	2,533
その他	674	639
非流動負債合計	15,854	14,350
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	67,185	72,292
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	12,051	9,241
親会社の所有者に帰属する持分	105,299	107,595
非支配持分	14,449	11,912
資本合計	119,748	119,507
負債及び資本合計	198,137	186,103

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
売上収益	130,611	128,574
売上原価	△107,447	△106,201
売上総利益	23,163	22,373
販売費及び一般管理費	△15,062	△16,931
その他の収益	264	7,002
その他の費用	△379	△918
営業利益	7,986	11,526
金融収益	642	329
金融費用	△137	△364
持分法による投資損益	263	369
税引前四半期利益	8,755	11,861
法人所得税	△2,911	△4,394
四半期利益	5,843	7,467
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	4,325	6,422
非支配持分	1,517	1,044
合計	5,843	7,467
基本的1株当たり四半期利益 (単位：円)	56.94	84.55

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
四半期利益	5,843	7,467
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 される金融資産	600	△257
確定給付制度に係る再測定額	—	240
純損益に振替えられることのない項目の合計	600	△17
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,008	△3,466
キャッシュ・フロー・ヘッジ	10	3
持分法適用会社に対する持分相当額	237	△246
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	3,256	△3,709
その他の包括利益合計 (税引後)	3,856	△3,726
四半期包括利益	9,699	3,740
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	7,799	3,744
非支配持分	1,900	△3
合計	9,699	3,740

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2014年4月1日 至 2014年9月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	60,114	△54	4,364	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	4,325	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	600	—
四半期包括利益合計	—	—	4,325	—	600	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,063	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,063	△0	—	—
期末残高	12,698	13,417	63,376	△54	4,964	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△21	2,094	6,437	92,613	13,460	106,074
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	4,325	1,517	5,843
その他の包括利益	10	2,862	3,473	3,473	383	3,856
四半期包括利益合計	10	2,862	3,473	7,799	1,900	9,699
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△1,063	△1,629	△2,693
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	—	△1,063	△1,629	△2,693
期末残高	△10	4,956	9,910	99,349	13,731	113,080

当第2四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年9月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	67,185	△54	3,762	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	6,422	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△257	132
四半期包括利益合計	—	—	6,422	—	△257	132
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,443	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	132	—	—	△132
連結範囲の変動	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,315	△0	—	△132
期末残高	12,698	13,417	72,292	△54	3,504	—

	親会社の所有者に帰属する持分				親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計			
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額					
期首残高	△6	8,295	12,051	105,299	14,449	119,748	
四半期包括利益							
四半期利益	—	—	—	6,422	1,044	7,467	
その他の包括利益	3	△2,556	△2,678	△2,678	△1,048	△3,726	
四半期包括利益合計	3	△2,556	△2,678	3,744	△3	3,740	
所有者との取引等							
配当	—	—	—	△1,443	△2,533	△3,976	
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△132	—	—	—	
連結範囲の変動	—	—	—	△5	—	△5	
所有者との取引等合計	—	—	△132	△1,448	△2,533	△3,982	
期末残高	△2	5,739	9,241	107,595	11,912	119,507	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,755	11,861
減価償却費及び償却費	4,355	4,757
減損損失	90	619
金融収益及び金融費用	△256	△108
持分法による投資損益 (△は益)	△263	△369
有形固定資産及び投資不動産除売却損益 (△は益)	109	△6,452
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△694	△778
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,828	4,931
営業債務の増減額 (△は減少)	△1,115	△1,455
従業員給付の増減額 (△は減少)	198	509
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△293	470
その他	△12	△947
小計	12,701	13,036
利息の受取額	378	276
配当金の受取額	245	431
利息の支払額	△143	△174
法人所得税の支払額	△3,242	△2,993
特別退職金の支払額	△3,679	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,259	10,575
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	290	464
その他の金融資産の取得による支出	△172	△271
有形固定資産の売却による収入	593	464
投資不動産の売却による収入	—	6,097
有形固定資産の取得による支出	△7,466	△5,825
その他	△283	△257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,038	673
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,062	△1,440
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,300	△2,890
短期有利子負債の純増減額 (△は減少)	3,669	△4,943
長期有利子負債の借入による収入	692	—
長期有利子負債の返済による支出	△4,101	△692
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,102	△9,967
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	436	△1,089
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,444	192
現金及び現金同等物の期首残高	26,829	27,194
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	—	197
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,384	27,584

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社は、製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し事業活動を行っています。従って、当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2014年4月1日 至 2014年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスス プリング事 業					
外部顧客からの売上 収益	39,508	46,698	37,345	1,384	124,937	5,674	—	130,611	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	39,508	46,698	37,345	1,384	124,937	5,674	—	130,611	
セグメント利益 (注)2	4,151	2,080	1,559	△105	7,686	300	—	7,986	
金融収益及び金融 費用									505
持分法による投資 損益									263
税引前四半期利益									8,755

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売及び製造機械設備販売です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

当第2四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	36,961	47,416	37,875	1,463	123,717	4,857	—	128,574	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	36,961	47,416	37,875	1,463	123,717	4,857	—	128,574	
セグメント利益 (注)2	2,670	2,250	△156	△141	4,624	267	6,634	11,526	
金融収益及び金融 費用									△34
持分法による投資 損益									369
税引前四半期利益									11,861

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売及び製造機械設備販売です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

3. セグメント利益の調整額は、名古屋事業所の土地に係る投資不動産売却益です。



2015年10月28日

2016年3月期第2四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	差異	2015年3月期	2016年3月期	差異		
	前第2四半期累計 (6ヶ月)実績	当第2四半期累計 (6ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想			
売上収益	130,611	128,574	△ 2,036	266,407	259,000	△ 7,406		
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	38,076	35,378	△ 2,698	78,496	72,915	△ 5,580
		ボート用製品	1,432	1,583	150	2,953	3,241	287
		計	39,508	36,961	△ 2,547	81,449	76,157	△ 5,293
	四輪事業	ショックアブソーバ	35,481	35,531	50	72,073	69,421	△ 2,652
		駆動系	11,217	11,884	667	23,966	23,679	△ 286
		計	46,698	47,416	718	96,039	93,100	△ 2,938
	ステアリング事業	37,345	37,875	529	74,380	75,876	1,496	
ガススプリング事業	1,384	1,463	79	2,952	2,950	△ 1		
その他	5,674	4,857	△ 816	11,585	10,915	△ 670		
営業利益	7,986	11,526	3,539	15,978	16,700	720		
事業別	二輪・汎用事業	4,151	2,670	△ 1,481				
	四輪事業	2,080	2,250	170				
	ステアリング事業	1,559	△ 156	△ 1,715				
	ガススプリング事業	△ 105	△ 141	△ 36				
	その他	300	267	△ 32				
全社	—	6,634	6,634					
税引前利益	8,755	11,861	3,106	18,222	17,400	△ 822		
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,325	6,422	2,097	11,570	9,000	△ 2,570		
基本的1株当たり当期利益	円 銭 56.94	円 銭 84.55	円 銭 27.61	円 銭 152.32	円 銭 118.47	円 銭 △ 33.85		
営業利益増減要因		3,539			720			
売上変動構成変化等		△ 2,506			△ 3,475			
原価低減効果等		258			2,217			
労務費(ベースアップ影響)		△ 588			△ 1,226			
研究開発費		△ 522			△ 785			
その他収益・費用等		5,479			2,528			
為替影響 ※		1,419			1,462			
設備投資	6,412	4,932	△ 1,480	13,873	14,793	920		
減価償却費	4,355	4,757	402	9,115	9,602	487		
総資産		186,103		198,137				
資本合計		119,507		119,748				

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2016年3月期	2016年3月期	差異	2015年3月期
	当期(通期) 前回(7/31)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績
売上高	93,000	92,600		103,373
営業利益	△ 400	△ 600		3,355
経常利益	8,200	8,000		8,849
当期純利益	10,900	9,600		9,507